

事務事業名		交通安全施設整備事業			会計	一般会計			
H27担当課等名		危機管理室		H27係等名	交通安全係		H26係等名	交通安全係	
基本計画上の位置づけ		政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり					
		施策	42	交通安全の推進					
目的	対象(誰・何を)	地域からの整備要望箇所			対象指標	指標名及び単位		26年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	交通の安全と円滑化を図る				地域からの整備要望箇所数		127	
	向上させたい上位施策の成果指標	交通事故死傷者数							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	整備件数			100	90	100	100	
	定性目標								
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> ・市道の交通の安全を確保するため、道路利用者の立場に立った歩道及び路側帯の整備、道路標識及び標示の整備、道路反射鏡・防護柵等の設置整備を推進し、交通事故の防止と安全で快適な道路環境の整備改善を図る。 ・安全な通学路確保のための整備を行う。 								
26年度事業内容	事業内容				名称		活動指標		
	1 道路標識(看板)				1 設置箇所数		1 7箇所		
	2 道路標示				2 設置箇所数		2 56箇所		
	3 道路反射鏡				3 整備箇所数		3 24箇所		
	4 その他				4 整備箇所数		4 3箇所		
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		15,487	8,950	8,936	7,342				
国庫支出金		3,001							
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		12,486	8,950	8,936	7,342				
人件費計(千円)②		1,430		1,430					
正規職員所要時間		400		400					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		16,917	8,950	10,366	7,342				
事業内容・目標達成状況の振り返り	市道における安全施設は、市民に目がつきやすく、要望が多く寄せられるところであり、必要箇所については概ね達成できた。市民の要望をくみ取り、必要性を吟味する中で実施したい。								
改革改善の考え方	①問題点	・各地区から安全施設に対する修繕、改修の要望が多く提出されてきている。							
	②改革提案	・現地等確認し、地元と協議のうえ緊急性、重要度の高いものから整備を行っていく。							